

県税法規集データベース運用保守業務に係る質問に対する回答

番号	質問	回答
1	<p>仕様書4（1）エのシステム稼働テストについて、テスト時期は改修にかかる時間等を考慮して実施とありますが、具体的な実施期限はありますか（例：9月中にテストを2回実施）。</p>	<p>システム稼働テストについて、具体的な実施期限はありません。</p> <p>稼働テストにより不具合等が発見された場合の改修に係る時間を考慮の上、業務フロー・実施スケジュール（※）にシステム稼働テストの実施予定時期を記載してください。</p> <p>※業務フロー・実施スケジュール          県税法規集データベース運用保守業務委託企画提案書等提出書類作成要領の別記「企画提案の記載内容」の提案項目5</p>
2	<p>仕様書4（3）記載の事例集について、システム稼働後の更新用の新規案件の入稿は、Excelの表に内容が記載されたもの（データベース登載時に表示に適した形に配置する）が原稿になりますか。あるいは、Wordであらかじめデータベース登載時の表示に沿った配置がなされたものになりますか。</p>	<p>仕様書4（3）記載の事例集について、原則、不動産取得税事例集はWordであらかじめデータベース登載時の表示に沿った配置がなされたものが原稿となり、不動産取得税以外の事例集はExcelの表に内容が記載されたものが原稿となりますが、原稿の仕様について要望等がある場合は、県及び受託者の間で協議の上、対応することも可能です。</p>
3	<p>裁決書について、現在仮名処理を行った上テキスト化してデータベースに登載する対応を行っておりますが、引き続き同様の対応が必要という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>裁決書は、県で仮名処理（※）の上、受託者にデータを提供します。（受託者が仮名処理を行う必要はありません。）</p> <p>※仮名処理          個人情報加工して特定の個人を識別できないようにすること</p>